

1 好事例について

	事例1	事例2	事例3	事例4	事例5
学年	5年生	5年生	3年生	6年生	6年生
教科	英語	国語	図工	総合	理科
場面	4	4	3	4	1
写真					
工夫	Jam ボードを使用し、オリジナルタウンを作成。足跡画像を操作させることで、道案内を視覚的に分かりやすくした。	ムーブノートを使用し、カードを付箋のように活用した。意見を出し合った後、カードを動かしたり、ボードに書き込んだりして意見をまとめた。	カメラを利用して、ラミネート印刷した自分を校内の児童が決めた場所で写真を撮り、作品にした。	スクラッチを利用して、金沢の名所をアイコンで紹介させる活動を行なった。プログラミングの組み方、写真や言葉を工夫して、紹介したい人に伝わるよう作成していた。	Jam ボードを使用し、月についての疑問やそれに対する予想をみんなで付箋に書きだした。考えを分類したり、共有することができ、課題意識を持たせることに効果的だった。

2 教科・学年・学級間で偏りが生じないようにするための工夫について

- ・学年会にて、Chromebook の使用状況の確認、有効な活用方法について情報交換をした。
- ・月に2回、各学年の担当者が集まり、端末の活用方法や実践例について紹介する場を作った。
- ・職員の Classroom、職員共有ドライブを作成し、画像や資料を共有できるようにした。
- ・朝学習にてドリルパークの練習問題に取り組む日を取り入れた。